

個人投資家様向け会社説明会

イー・ガーディアン株式会社
2018年9月22日



E-Guardian

We Guard All

目次

1. 当社紹介
2. 当社の強み・事業モデル
3. 業績報告
4. 業績予想と成長戦略
5. 今後の展望



E-Guardian
We Guard All

1. 当社紹介



E-Guardian

We Guard All

代表者略歴



代表取締役社長

高谷 康久

(たかたに やすひさ)

1968年生まれ

関西学院大学法学部卒

【略歴】

- 1993年 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社に入社
- 1995年 京セラ株式会社に入社
- 2005年 イー・ガーディアン株式会社に入社
- 2006年 代表取締役社長に就任

当社概要

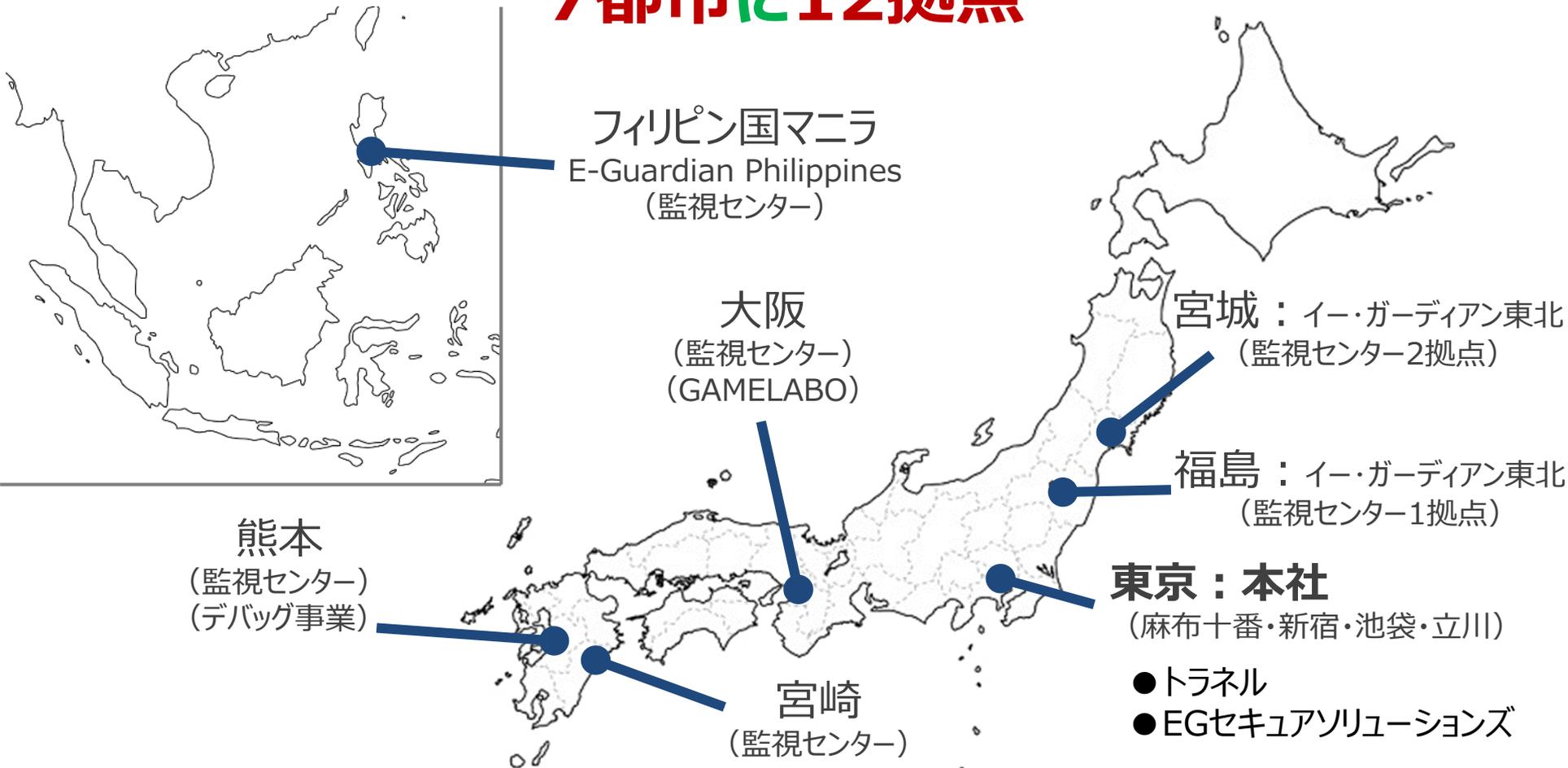


イー・ガーディアン株式会社

- 本店所在地 : 東京都港区麻布十番1丁目2番3号
- 上場証券取引所 : 東証一部 (証券コード : 6050)
- 設立 : 1998年5月
- 資本金 : 3億6,428万円(※)
- 従業員数(連結) : 1,178名 (うち臨時従業員数919名) (※)
- 事業内容 : 掲示板投稿監視事業

拠点

東京・大阪・宮崎・熊本・宮城・福島・フィリピンの 7都市に12拠点

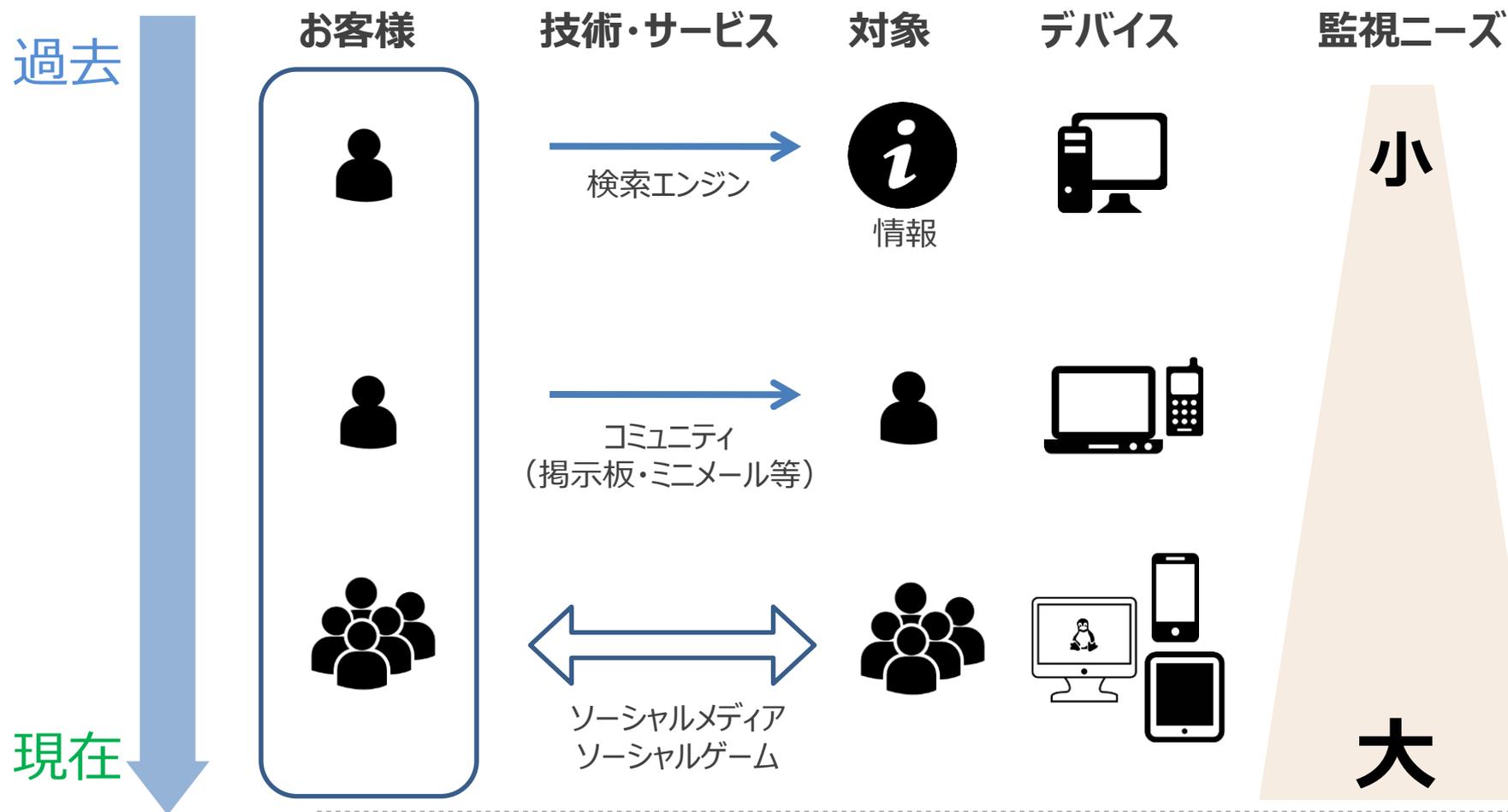


We Guard All

すべてのインターネット利用者に、安心・安全を提供します。

インターネットの発展と潮流

安心・安全なインターネット環境整備の必要性は大きい



インターネットの10大リスク

外部からの攻撃や誹謗・中傷への対策が課題

個人	順位	組織
インターネットバンキングやクレジットカード情報等の不正利用	1位	標的型攻撃による被害
ランサムウェアによる被害	2位	ランサムウェアによる被害
ネット上の誹謗・中傷	3位	ビジネスメール詐欺による被害
スマートフォンやスマートフォンアプリを狙った攻撃	4位	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加
ウェブサービスへの不正ログイン	5位	脅威に対応するためのセキュリティ人材の不足
ウェブサービスからの個人情報の窃取	6位	ウェブサービスからの個人情報の窃取
情報モラル欠如に伴う犯罪の低年齢化	7位	IoT機器の脆弱性の顕在化
ワンクリック請求等の不当請求	8位	内部不正による情報漏えい
IoT機器の不適切な管理	9位	サービス妨害攻撃によるサービスの停止
偽警告によるインターネット詐欺	10位	犯罪のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）

当社沿革(1998年～2010年)

セキュリティ対策のニーズを発掘し、 コンテンツプロバイダから監視事業へ

- **1998年5月**
(株)ホットポットとして設立
コンテンツプロバイダとして
事業開始

- **2005年10月**
イー・ガーディアン(株)
に商号変更
掲示板投稿監視事業に一本化



E-Guardian
We Guard All

- **2010年12月**
東証マザーズに上場



1998年

2005年

2010年

当社沿革(2011年～2015年)

上場後はM & A等により事業領域を拡大

● 2012年6月

イー・ガーディアン東北(株)
完全子会社化



EG Tohoku

● 2014年10月

トラネル(株)
会社分割により設立



Trunel

● 2015年4月

EGセキュアソリューションズ(株)
完全子会社化



EG Secure Solutions

2012年

2014年

2015年

当社沿革(2016年～)

IoT・グローバル展開を開始

- 2016年9月
東証一部に市場替え



- 2017年1月

(株)アイティエス
を完全子会社化



- 2017年7月

E-Guardian Philippines Inc.
を完全子会社として新規設立



2016年

2017年

売上高推移

売上高59億円、 4年連続で2桁成長を目指す

(単位：百万円)



2. 当社の強み・事業モデル



E-Guardian
We Guard All

市場環境

市場が日々変化し、ニーズが多様化・複雑化

働く意識の変化

残業抑制 ワークライフバランス
非正規社員の削減
プレミアムフライデー

顧客接点の多様化

オムニチャネル ChatBot Line
Chat SNSサポート
Messenger Voice

Netセキュリティの意識向上

脆弱性診断 セキュリティ監視
サイバー攻撃対策
技術者の育成
ユーザー本人認証

Global化の促進

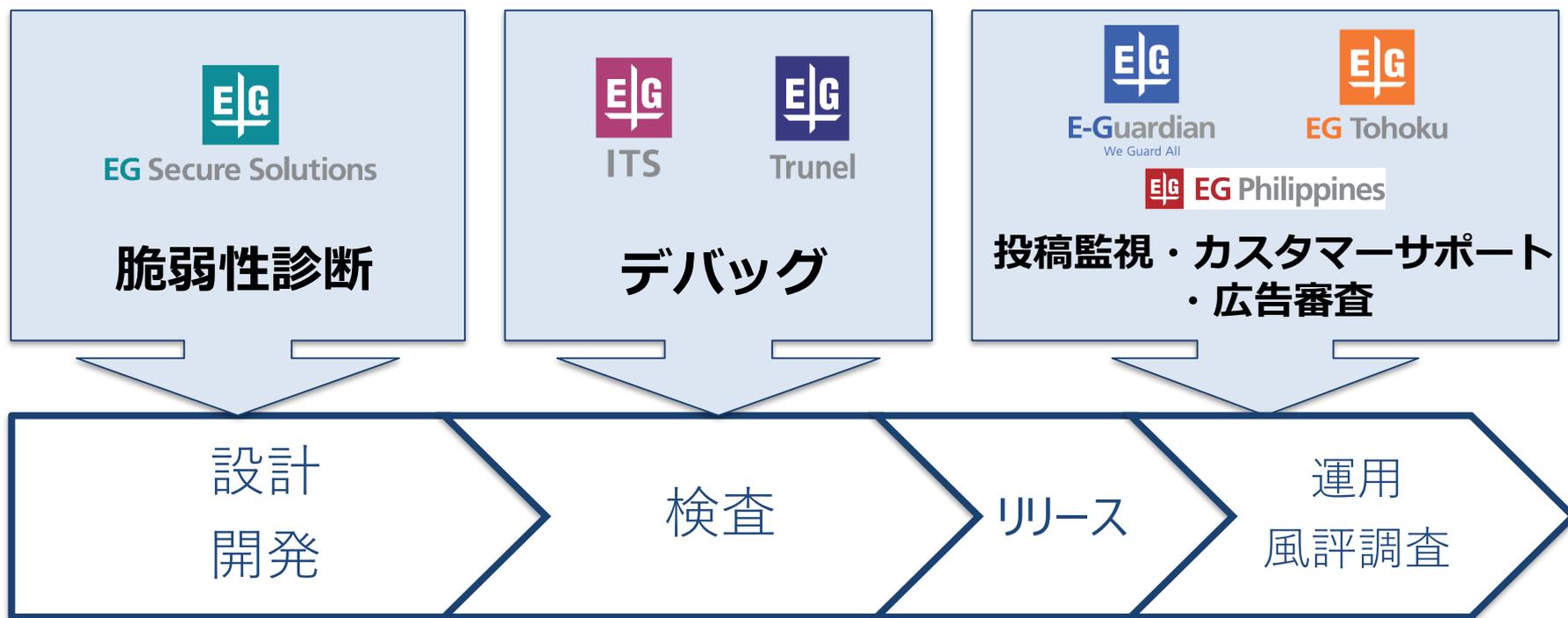
インサイドセールスの進化
物流の進化 インバウンド
越境EC 中国企業の参入
日系企業の海外進出

技術の進化

ブロックチェーン AI スピーカー
画像認識 AR AI
IOT 生態認証 VR
音声認識

強み①

セキュリティのワンストップサービス ネットの安心・安全に必要なことは当社が全て提供



強み②

人とシステムの2軸でサービス提供 低コスト・高品質の実現



業務ごとの専門ノウハウ



E-TRIDENT.
人工知能型
テキスト監視システム



Kiducoo AI
画像内物体検知
システム



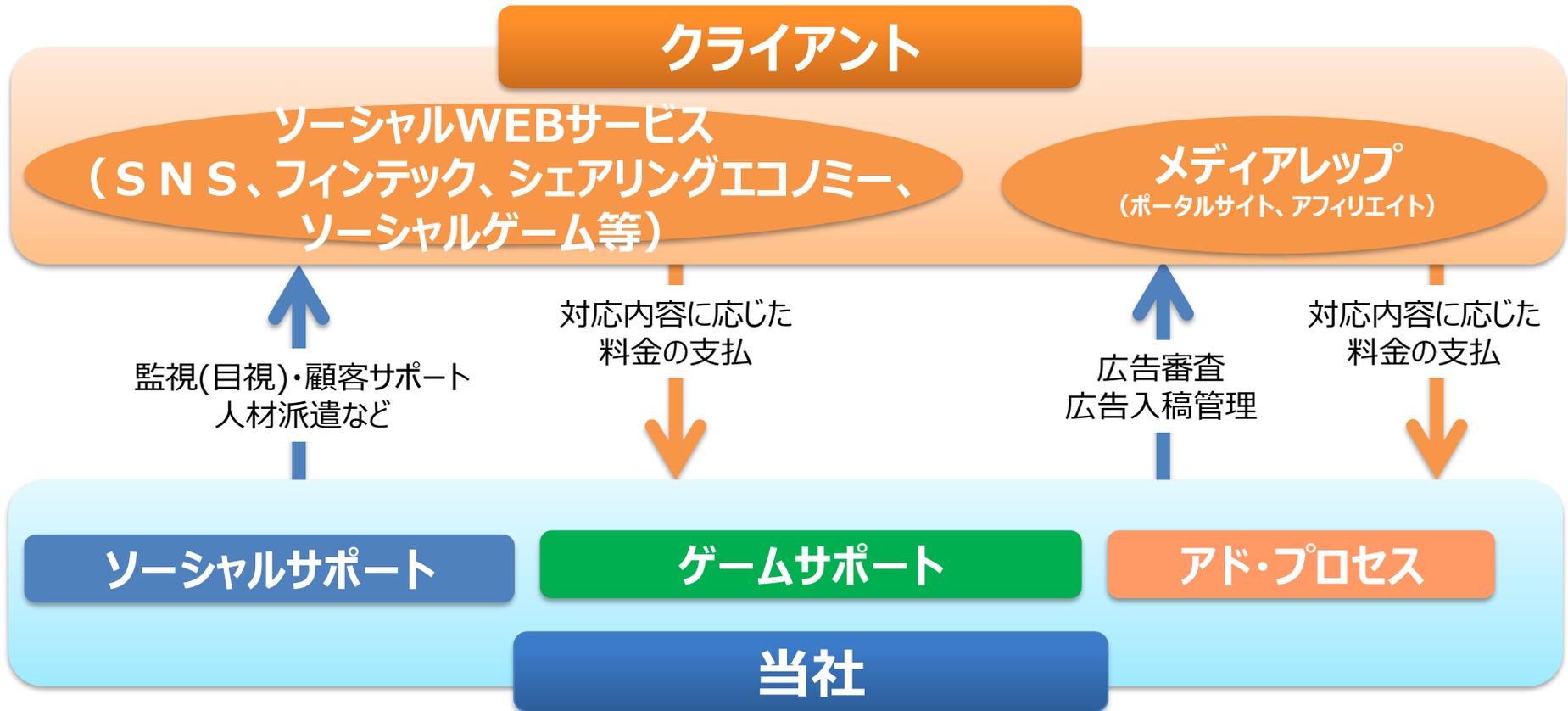
ROKA SOLUTION
人工知能型
画像認識システム



RPA
Robotic Process
Automation
業務の自動化

当社事業モデル

対応量（件数）に応じた課金体系で^(※)
高品質なサービスをリーズナブルに提供



(※)・・・一部サービスを除く

当社事業モデル

投稿監視、問合せ対応、
風評調査 他

ソーシャルサポート

ソーシャル

Social



Game



ゲームサポート

問合せ対応、
デバッグ 他



Ad

アド・プロセス

広告審査・運用、
入稿管理 他

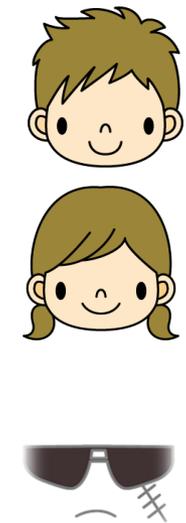
投稿監視業務

有害・不正・違法な情報から利用者とお客様を守り、
安心・安全な環境を提供しサイトを活性化

利用者

イー・ガーディアン

ブログ・SNS・ゲーム



通常の投稿等

有害・不正・
違法な投稿等



クライアントへ報告

24時間365日体制 削除



サイト活性化へ！

監視対象について（具体的事例）

俗語・動画・流行等にも幅広く対応する必要性

➡ 監視にはノウハウが必要

【リアルマネートレード】

【意味】

垢交換 …（隠語） → ゲームアカウントの交換、アカウントトレード

【出会い系】

【意味】

サポ …（隠語） → 援助交際、金銭的サポート

【写真・動画等】

著作権侵害・性的描写等 ※人の目で監視しなければ見抜けない

【シェアリングサービス】

禁止薬物等 ※法令違反

当社事業モデル

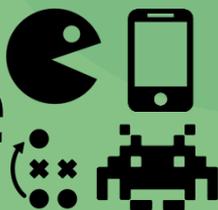
投稿監視、問合せ対応、
風評調査 他

ソーシャルサポート

Social



ゲーム
Game



ゲームサポート

問合せ対応、
デバッグ^(※) 他



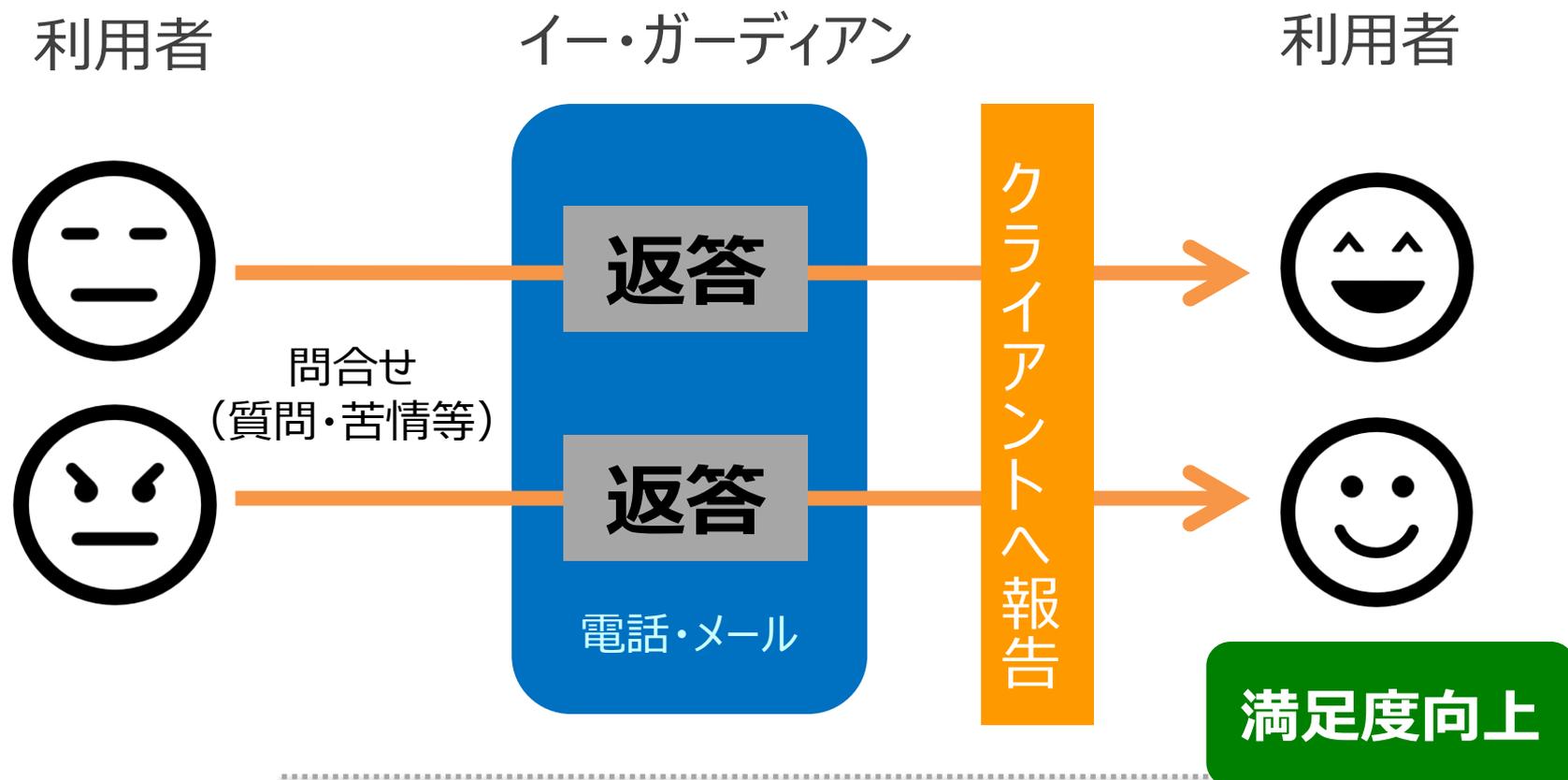
Ad

アド・プロセス

広告審査・運用、
入稿管理 他

問い合わせ対応業務（ゲームサポート）

豊富な知識とノウハウに基づいた適切な対応により
利用者の満足度向上に寄与



対応内容について（具体的内容）

メール・電話によるユーザーからの問合せに対応

【苦情系】

ゲームにバグがあり、進行できない



【質問系】

ゲームの内の●●という機能の使い方を教えてほしい



【救済系】

アイテムを購入したのに、反映されない



【通報系】

ゲーム内で不正行為を行っている他のユーザーがいる



当社事業モデル

投稿監視、問合せ対応、
風評調査 他

ソーシャルサポート

Social



Game



ゲームサポート

問合せ対応、
デバッグ 他



広告

Ad

アド・プロセス

広告審査・運用、
入稿管理 他

広告審査業務

誇大表現や景品表示法に触れる不当表示、
薬機法との照合等を実施し、スムーズな入稿管理を実現

広告主/代理店



インターネット広告
掲載申請



審査結果通知

クライアント



メディアレップ
ポータルサイト
アフィリエイト

審査依頼



結果報告

イー・ガーディアン



広告審査

薬機法
景品表示法
etc

消費者保護や媒体価値の維持・向上に寄与

広告審査対象について（具体的事例）

例1【健康食品広告】

滋養強壮はもちろん。ガン予防にも効果がある。

➡ 疾病の治療又は予防を目的とする表現はできません。

例2【サプリメント広告】

このサプリメントを飲めば絶対痩せる！！

➡ サプリメントは食品であり、「痩せる」という、医薬品や医療行為のような効果を標榜することはできません。

例3【化粧品広告】

敏感肌の方など、赤ちゃんからお年寄りまで安心して
お使いいただけます。

➡ 安全性を保証する表現はできません。

3. 業績報告



E-Guardian

We Guard All

2018年9月期 第3四半期累計ハイライト

1 前年比增收増益

(前年比%)

	前年実績	当年実績
売上高	3,710百万円	4,393百万円 (+18.4%)
営業利益	608百万円	779百万円 (+28.1%)

2 海外事業が軌道に乗る

- E-Guardian Philippinesの単月黒字化

3 国内事業所の拡張

- 大阪GAMELABO、郡山センターを開設

1

損益計算書

対前年で売上・営業利益とともに大幅伸長

	2017年9月期 3Q累計	2018年9月期 3Q累計	前年比
売上高	3,710	4,393	+18.4%
営業利益	608	779	+28.1%
経常利益	635	792	+24.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	425	542	+27.6%

◆主な増減要因

売上高 : 全業務が拡大・伸長

営業利益 : 増販による利益増



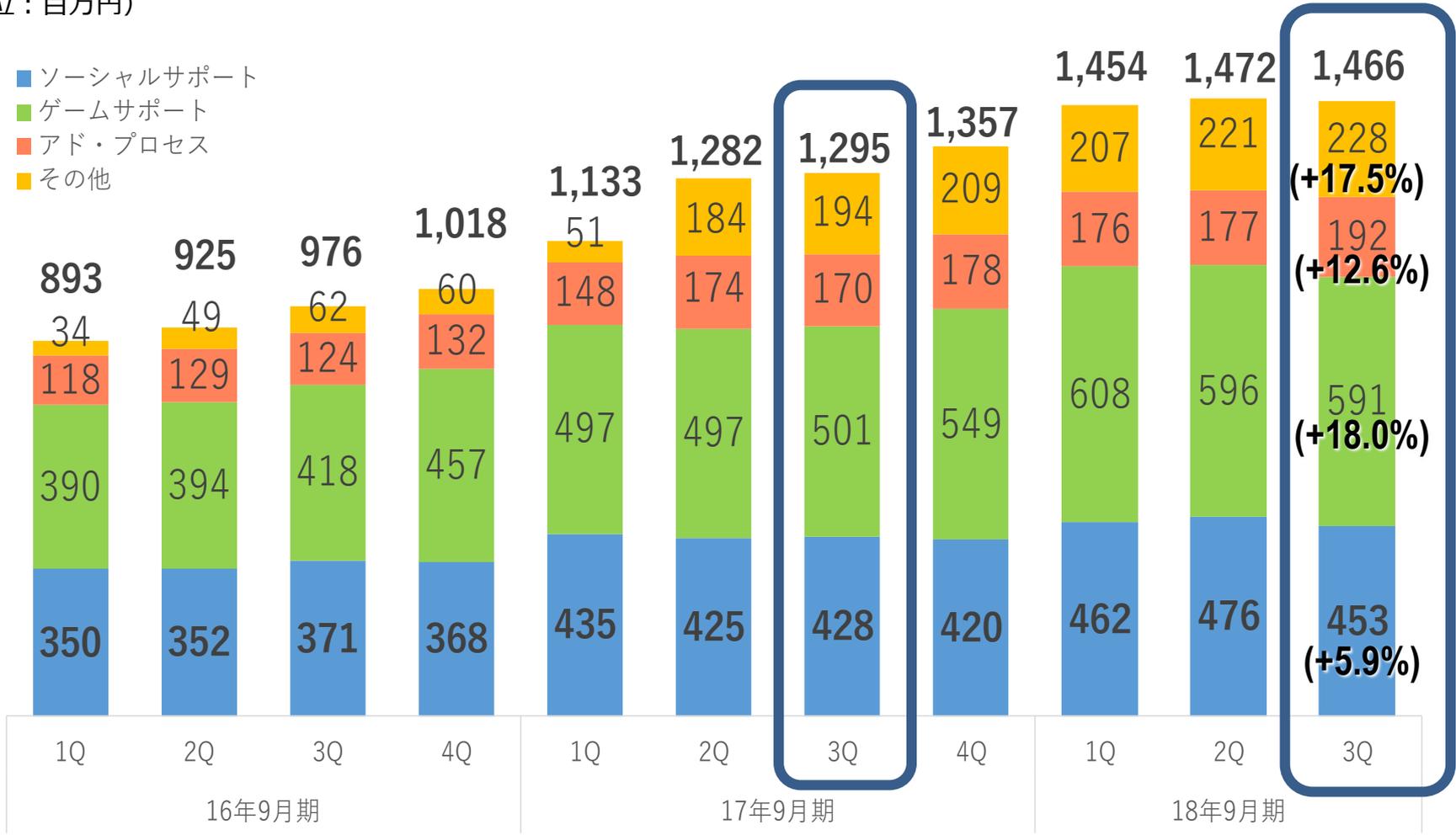
業務別の売上推移

全事業が前年同期比で伸長

(前年比%)

(単位：百万円)

- ソーシャルサポート
- ゲームサポート
- アド・プロセス
- その他



2 海外事業が軌道に乗る

2017年11月に本格稼働した E-Guardian Philippinesは単月黒字化



3

国内事業所の拡張

ゲームサポート業務に特化した 大阪GAMELABOを開設



ゲームに精通した人員を中心に構成し
ゲーム関連サービスを推進

3

国内事業所の拡張

子会社のEG東北が郡山センターを開設



フィンテック等の最新ITサービス向け
サポート提供を目指す

4.業績予想と成長戦略 ～各分野の戦略～



E-Guardian
We Guard All

業績予想（通期）

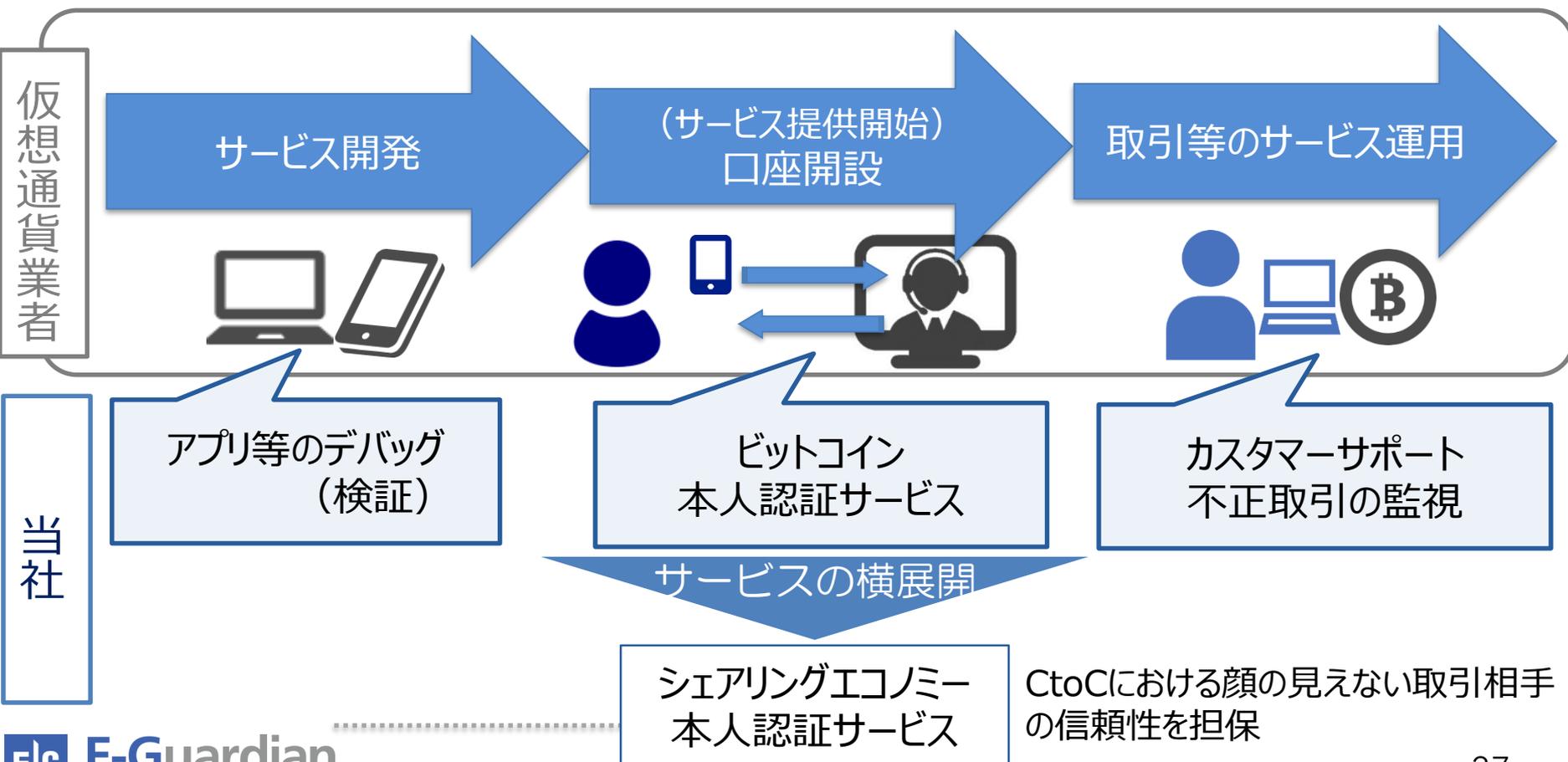
2018年9月期も2桁成長を継続

（単位：百万円）（※）

	2017年9月期 実績(連結)	2018年9月期 予想(連結)	増減 (前年同期比)	増減率 (前年同期比)
売上高	5,067	5,910	+842	+16.6%
営業利益	811	923	+111	+13.8%
経常利益	840	926	+85	+10.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	572	611	+38	+6.7%

成長戦略：ソーシャルサポート分野

仮想通貨分野への早期参入により蓄積した 専門性・ノウハウを活用



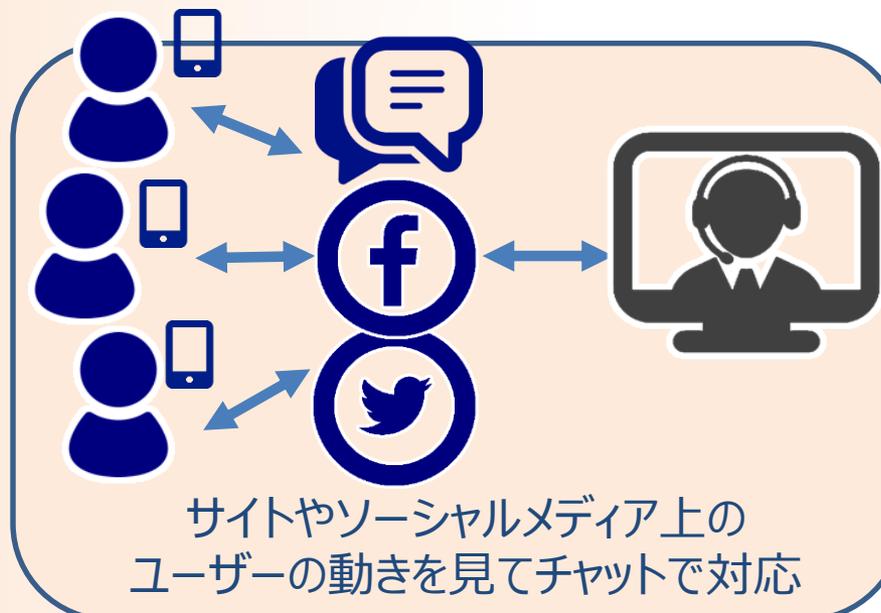
成長戦略：ソーシャルサポート分野

カスタマーサポートは電話からチャットサポートへ

従来のカスタマーサポート



メール・チャットを利用したサポート



コールセンターの市場規模
約8,200億円 (※)

成長戦略：ゲームサポート分野

監視・CSからデバッグ・アプリ診断までOneStopで提供

ゲーム運営企業



当社グループ



- 投稿監視
- カスタマーサポート



- ソフトウェアのデバッグ
- ハードウェアのデバッグ



- アプリなどの脆弱性診断

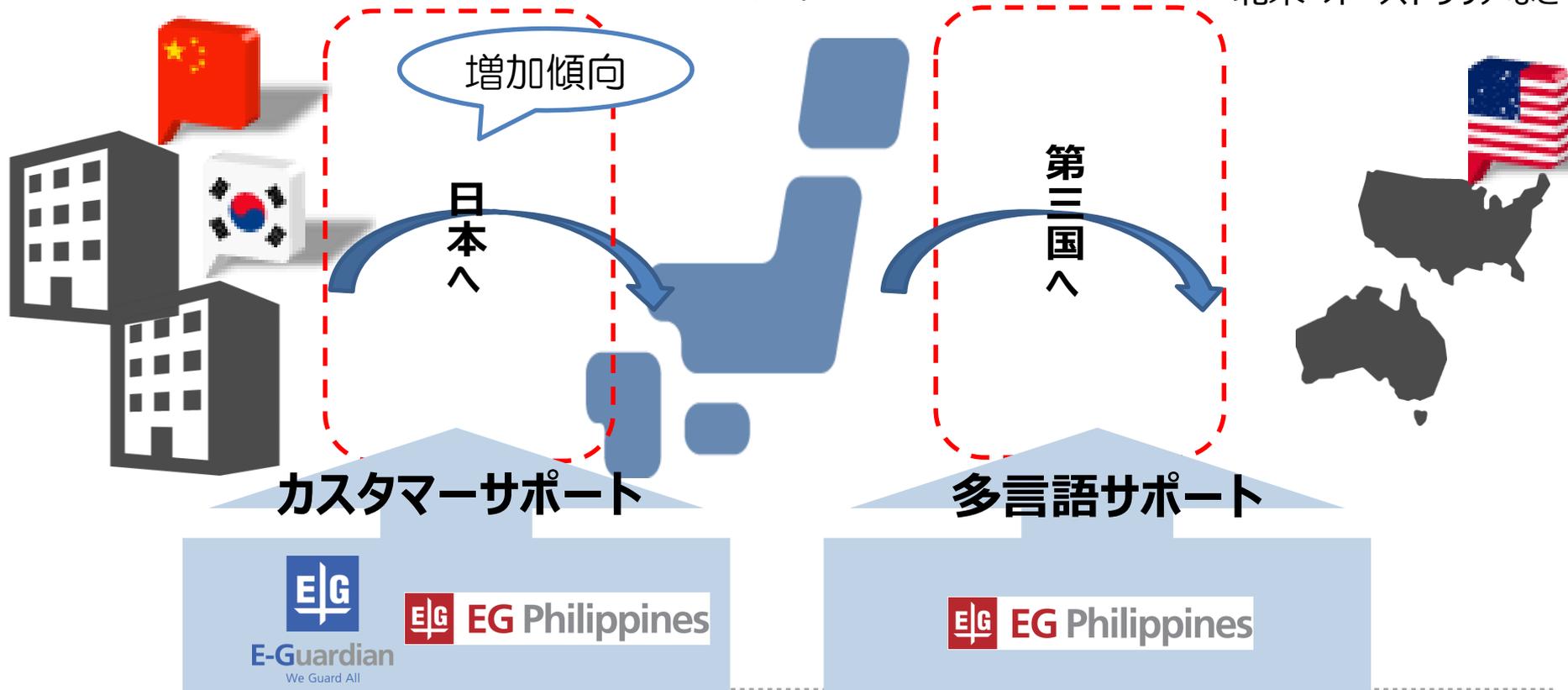
成長戦略：ゲームサポート分野

多言語サポートによる 海外インバウンド・アウトバウンドの支援

韓国・中国・台湾など

日本

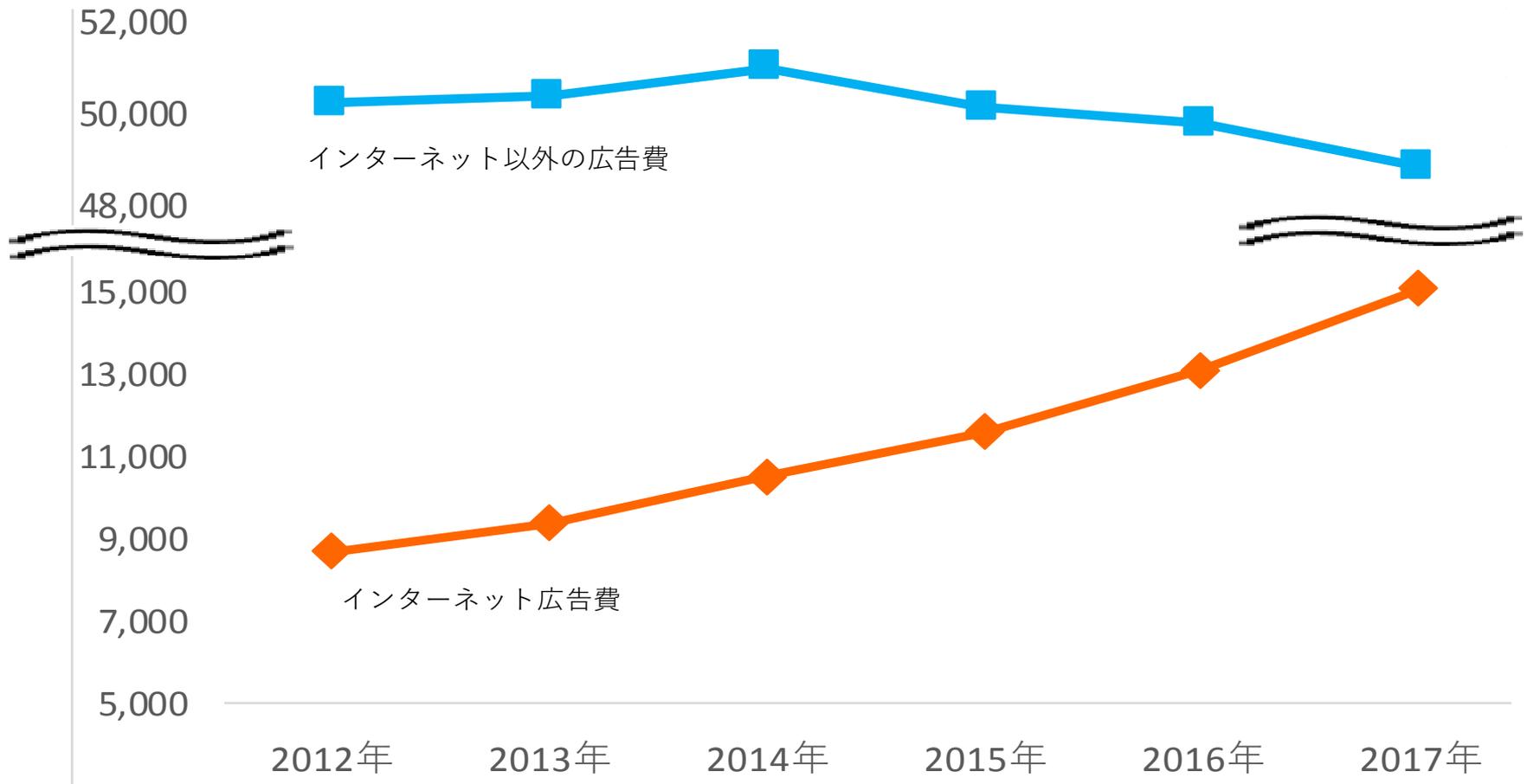
北米・オーストラリアなど



成長戦略：アド・プロセス分野

インターネット広告市場は拡大傾向

(単位：億円)



成長戦略：アド・プロセス分野

RPA導入コンサルティングサービスによる 広告関連業務の自動化を提案

RPA（Robotic Process Automation）とは？

導入前



導入後



人とシステムの2軸で
サービス提供

5. 今後の展望

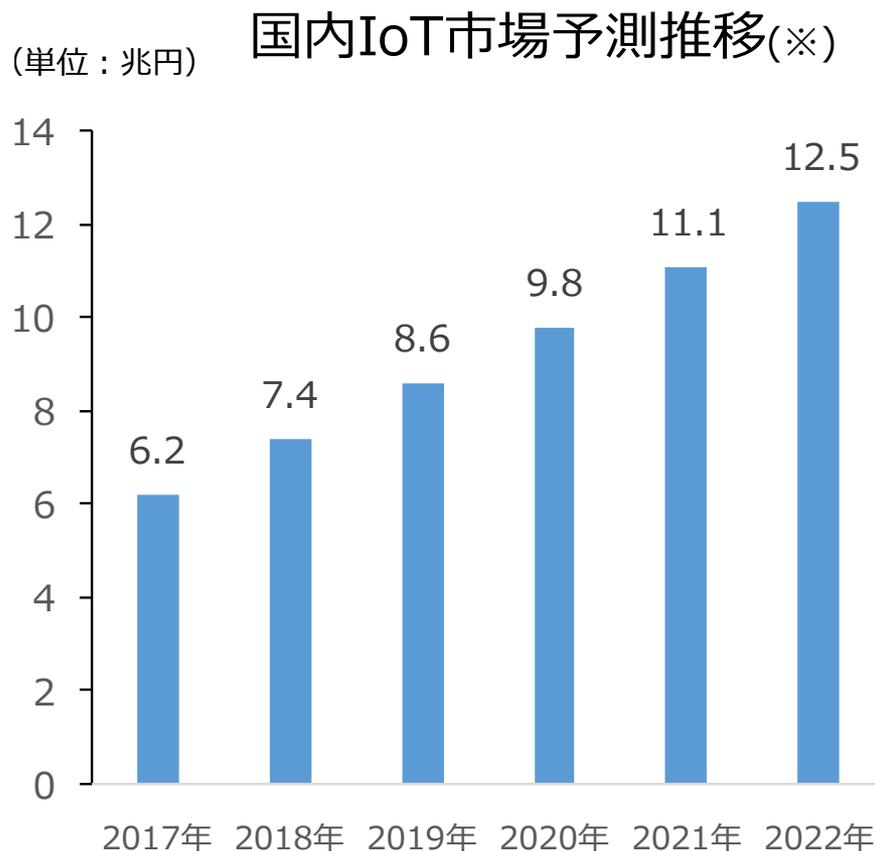


E-Guardian

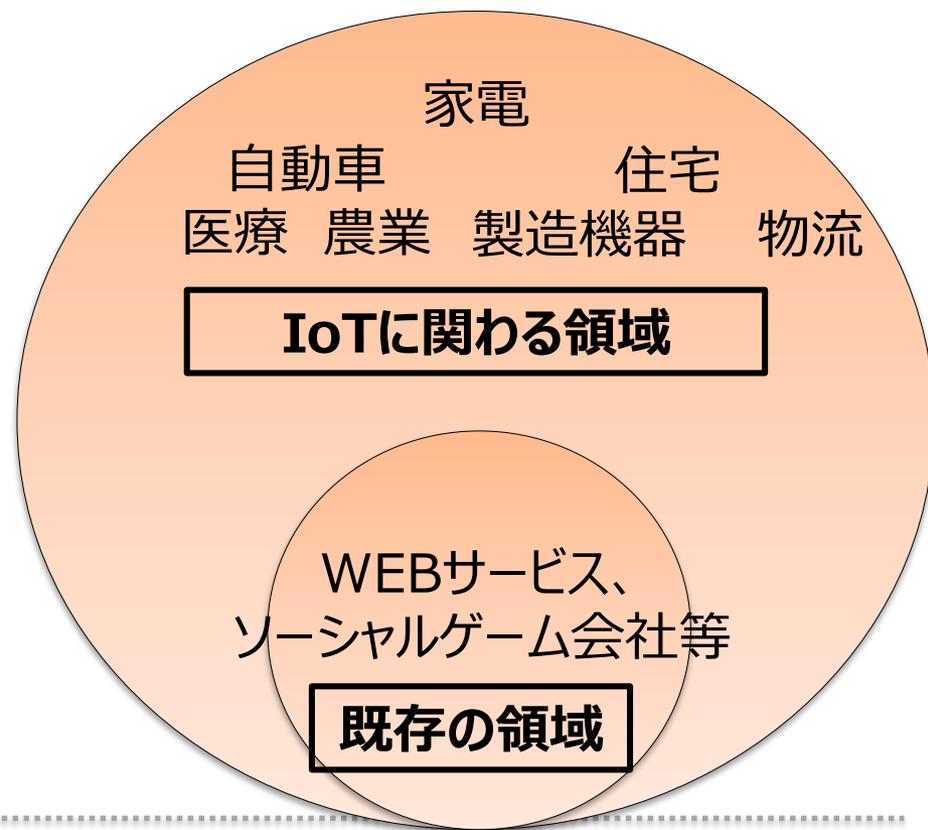
We Guard All

今後の展望

IoT市場拡大に伴い、当社サービスの対象領域が拡大



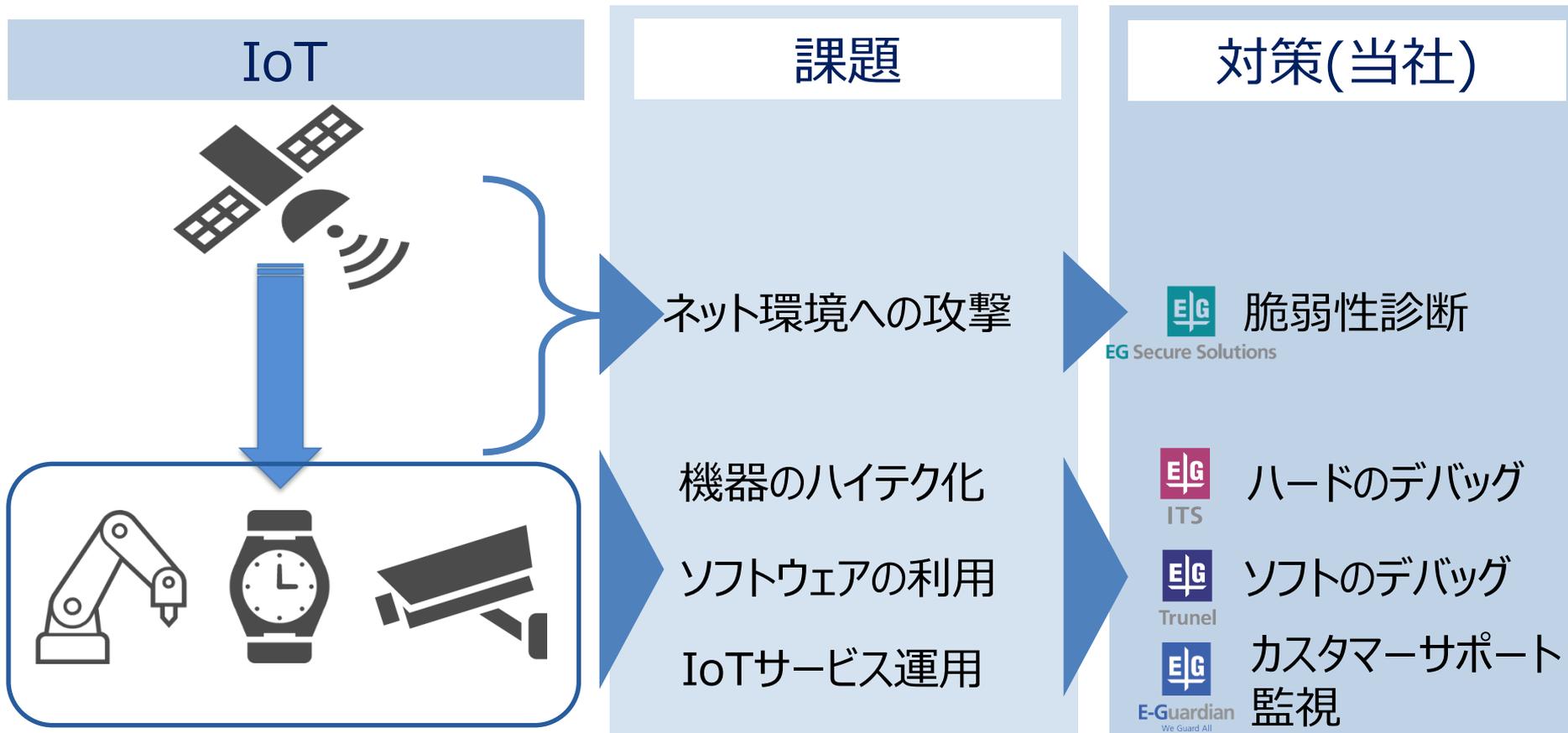
サービス対象領域の変化



※出典：IDC Japan「国内IoT市場 ユーザー支出額予測」より作成

今後の展望

【課題】 ネットにつながることによるリスクの増大
【対策】 脆弱性診断・デバッグ等がリスクを縮小



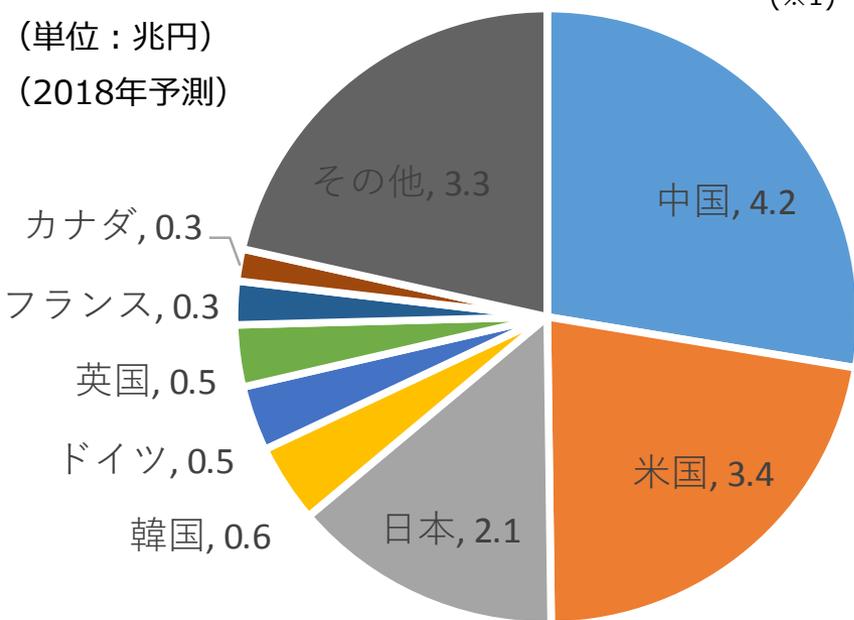
今後の展望

規模が大きく、拡大を続ける海外市場へ注力

世界ゲーム市場 国別構成比

(※1)

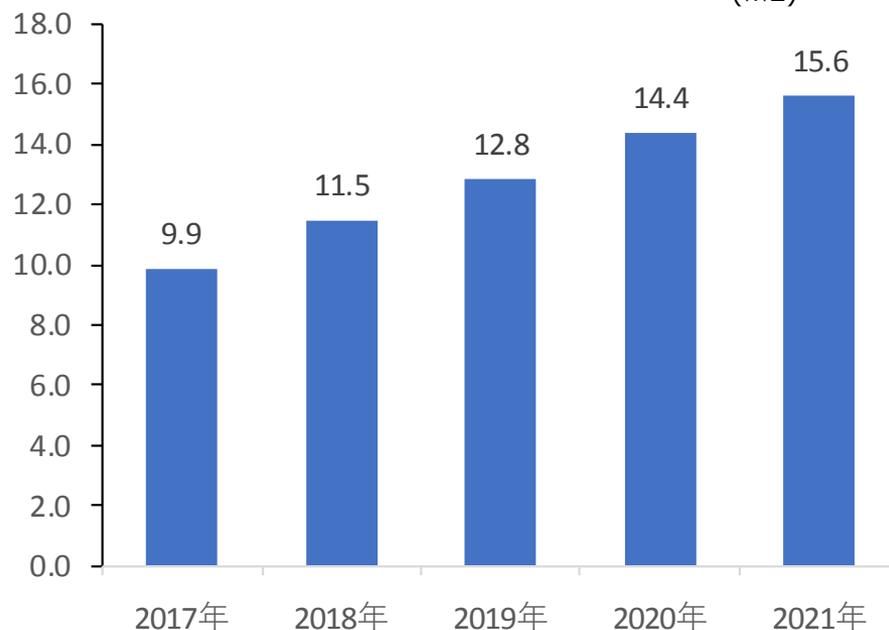
(単位：兆円)
(2018年予測)



世界ゲーム市場予測推移

(単位：兆円)

(※2)



今後の展望

AI・RPA等のシステム活用による 競争力の強化



E-TRIDENT.

● 2011年

E-Trident完成

E-Trident **ワードフィルタリング**完成



ROKA SOLUTION

● 2014年

画像系AIフィルタリング開発スタート

東大と産学連携を開始し、**ROKA**完成



Kiducocoo AI

● 2017年

画像内物体検知システム

Kiducocoo AI完成

● 2018年～

AIを活用して

RPAを更に進化させる

2011年

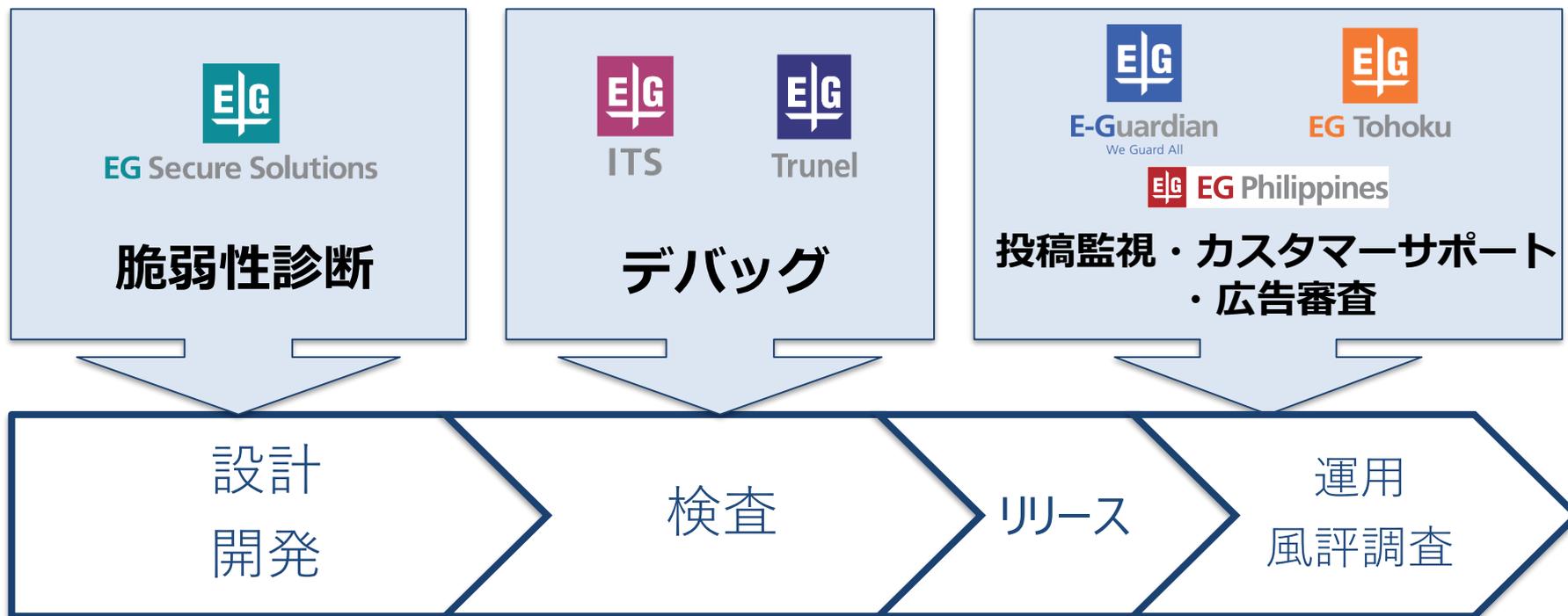
2014年

2017年

2018年

今後の展望

事業領域を広げ、総合ネットセキュリティ企業へ



資料ご利用上の注意

この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。

従いまして、実際の業績などは、今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先：イー・ガーディアン株式会社管理部

info@e-guardian.co.jp

TEL 03-6685-2564

FAX 03-5575-0621